

ペットとあなたを繋げる本



私がニコと出会ったのは  
知り合いのおじさんの所に  
子犬を見に行ったときだった。

小さくて、フワフワしていて、  
一匹だけ鼻がまっくろな  
トイプードルの女の子だった。

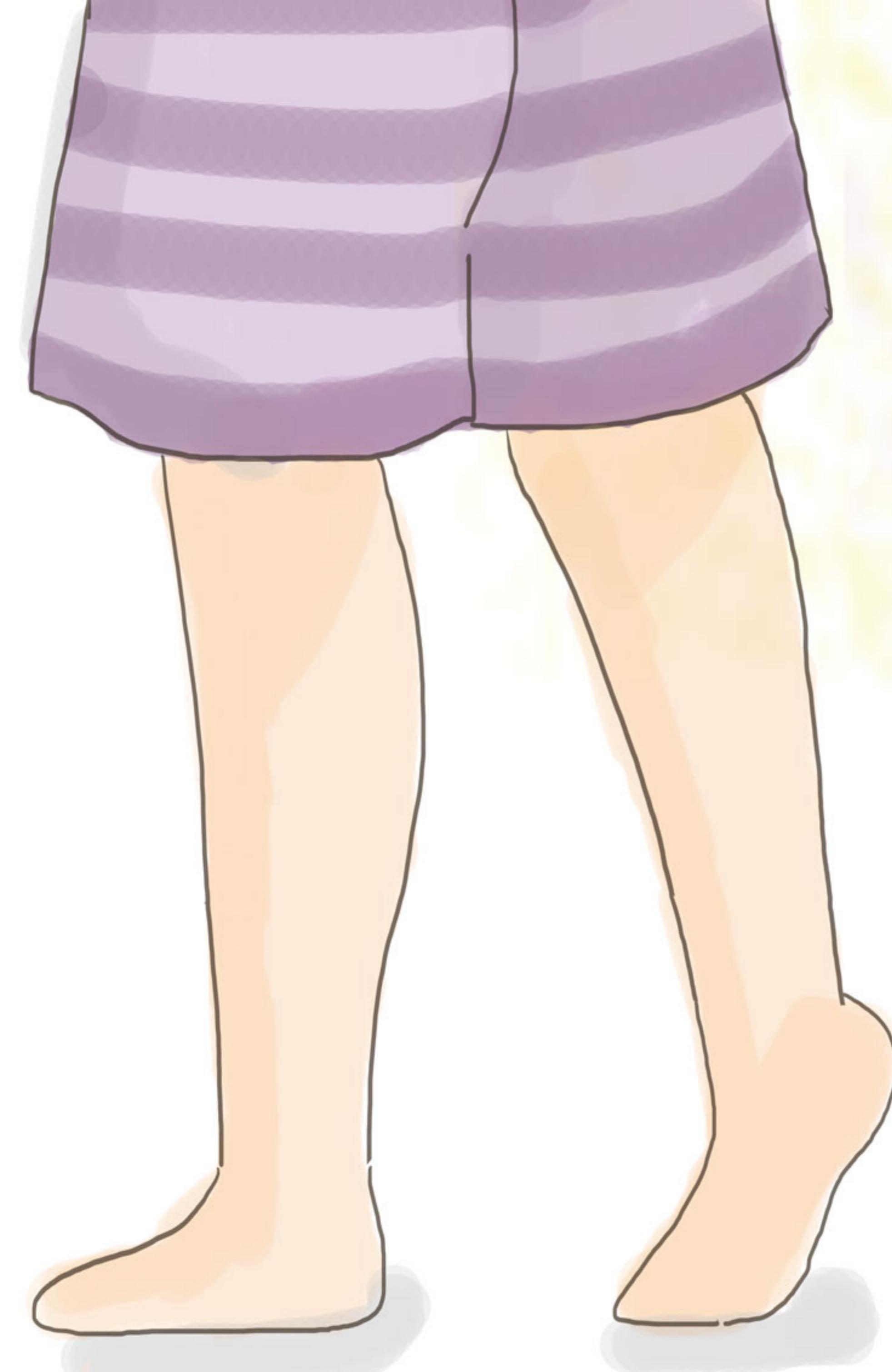


私たちはすぐに  
ニコが大好きになって  
気づけば3匹の  
犬が家族に加わった。



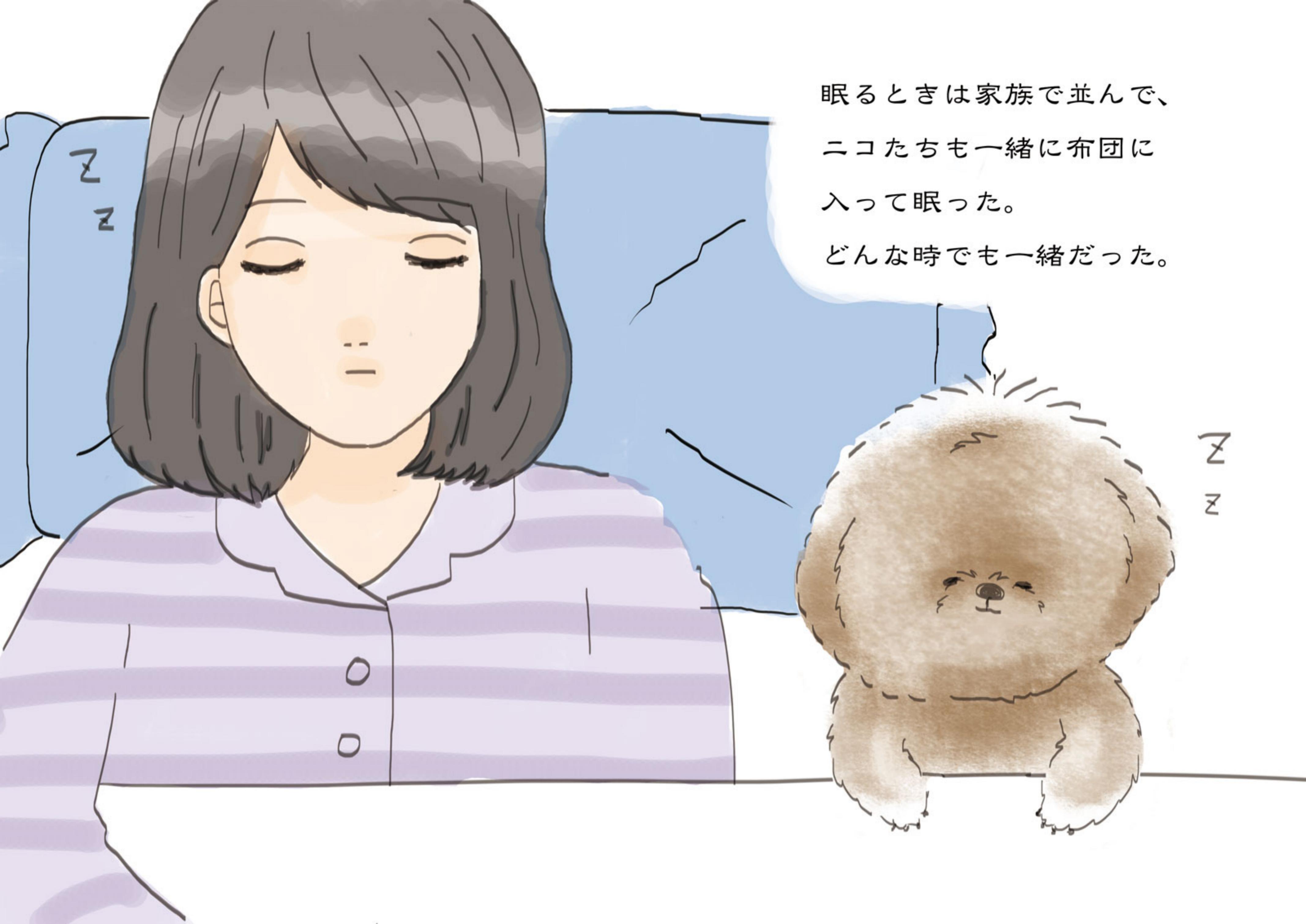
ニコはご飯とボールの  
おもちゃが大好きで、  
いつも家中を走り回って遊ぶ  
元気いっぱいの女の子だった。





何より私たち家族が家の中を歩くと  
一生懸命後ろをついてまわり、  
家族の誰かが悲しんでいると真っ先に  
側に寄りそうような優しい子だった。



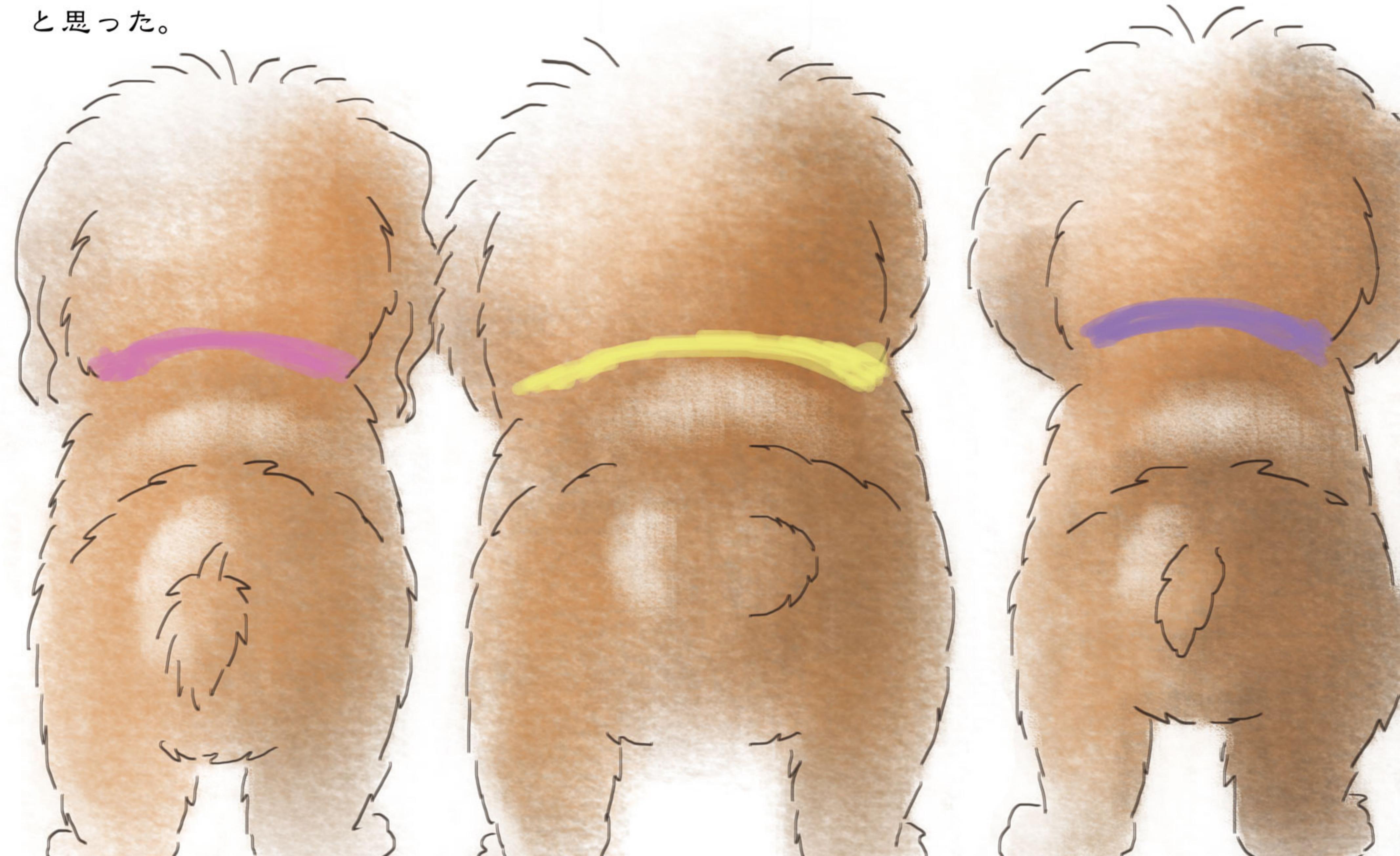


眠るときは家族で並んで、  
ニコたちも一緒に布団に  
入って眠った。  
どんな時でも一緒だった。

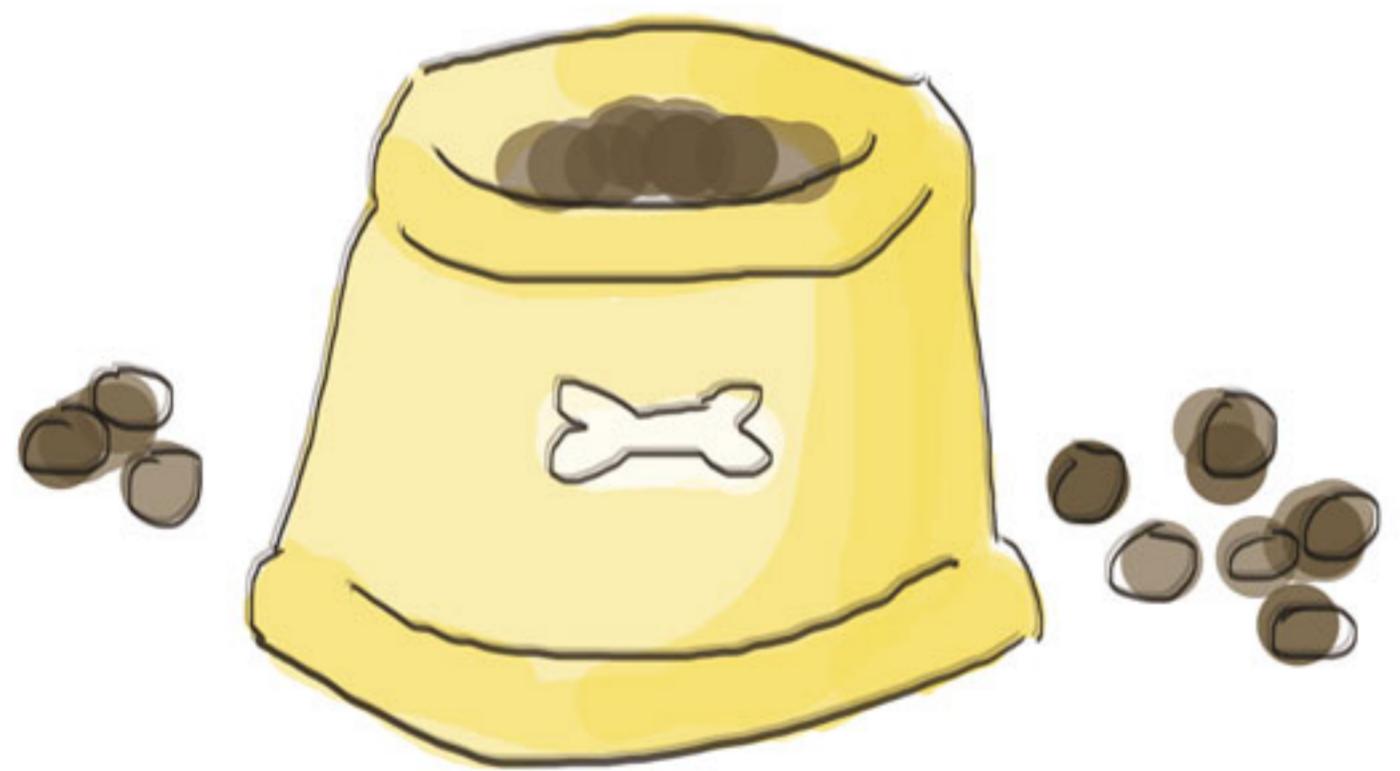
ニコ

その時にふとニコ達の事を思い出すと、  
『頑張ってお留守番してるんだなあ。』  
と思った。

いつかあの家族みたいにいろんな  
場所に連れていきたいと思った。



そんな幸せな毎日が続いて  
7年経ったある日、  
ニコが体調を崩す  
ようになつた。  
おなかを壊したり、  
大好きだったご飯を  
食べなくなつた。





ニコは原因を調べるために沢山の検査をした。

でもなかなか原因が見つからずしばらく経って、

獣医さんに  
『ガン』  
だと言わされた。



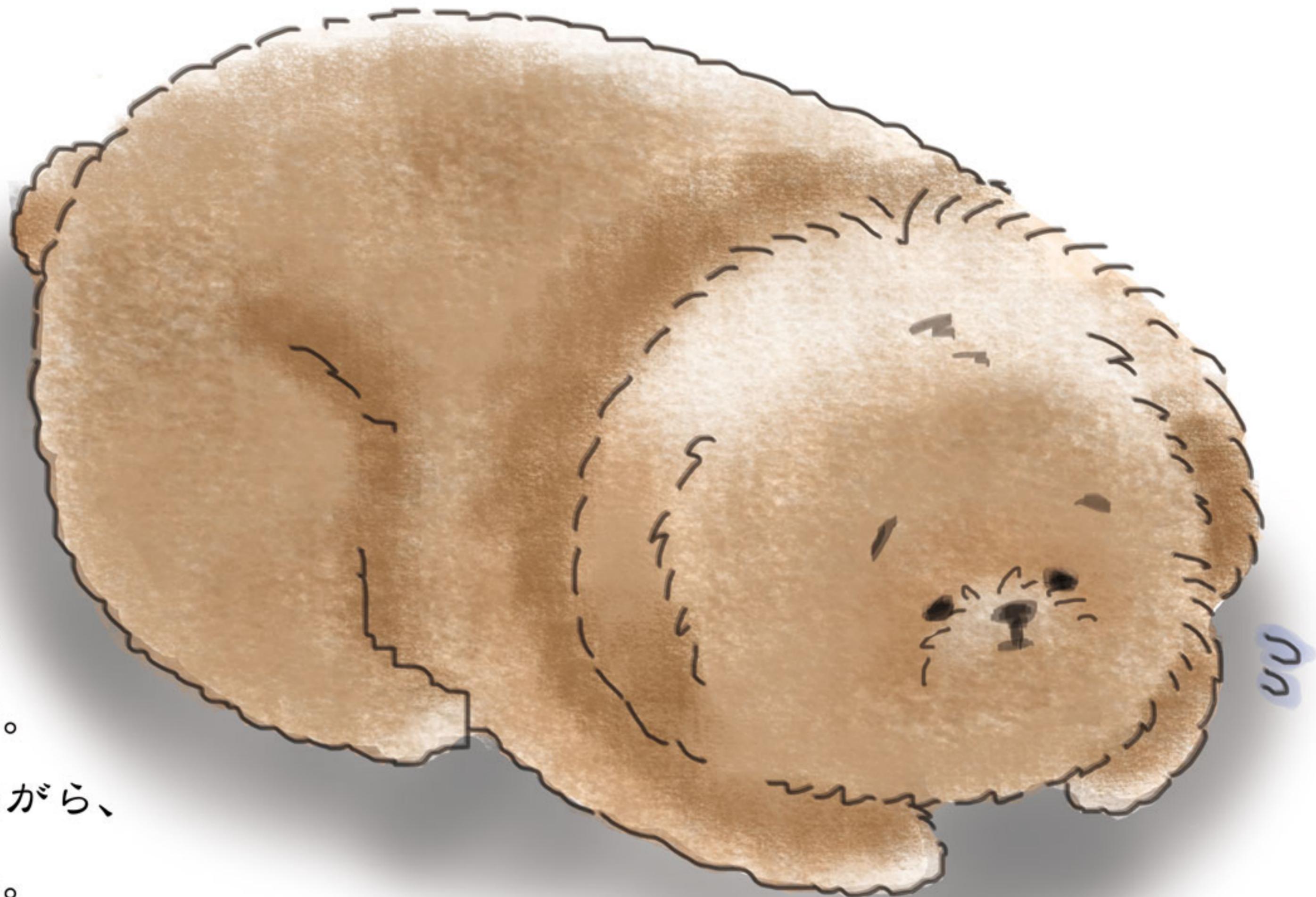
でもニコは強い子だからと、  
あきらめずに治療と向き合った。

私たちは不安な気持ちで  
胸がいっぱいだった。

毎朝病院に行って  
夕方に帰ってくる、  
そんな生活を送った。



そして私たちの何十倍も  
頑張ったのはニコだった。  
なんども辛い思いをしながら、  
沢山の治療を乗り越えた。  
だけどニコの病状が  
良くなることはなかった。





7月11日、ニコは天国に旅立った。

あと1ヶ月で8歳の誕生日を  
むえるはずだった。

私はニコが天国に旅立って  
何度も後悔しました。  
ニコと過ごす日々が日常なって  
ずっと側にいてくれるような  
気になっていました。  
でもペットというのは  
当たり前の存在ではありません。  
必ずお別れの時がやってきます。  
今ペットを飼っているあなたへ、  
あなたと大切なペットの過ごす時間は  
限りあるかけがえのないものです。

あなたが今、

ペットとしたい事

ペットにしてあげたい事は

何ですか？

大好きなペットのために！

ペットとしたい事リスト